

変わる家族、進む多様性を考える

家族のかたちが大きく変わってきました。2020年の国勢調査では、「単独世帯」が38.1%で一番多く、「夫婦と子ども」の世帯25.1%と「単独世帯」が増える傾向は今後も進むと予測されています。また、夫婦別姓を選択できず事実婚を選択する夫婦、同性婚が認められないカップルも存在します。これまでにトランスジェンダーの方が自認する性に変更するにも大きな負担を強いられてきました。

家族や夫婦、子どもとの関係など家族のかたちが変わってきたにもかかわらず、法は実態にそぐわない旧態依然のまま、税制、社会保障の制度なども不平等なままになっています。このような状況のなか、性的マイノリティの方の同性婚や性別変更に関わる裁判でも大きな変化が起きようとしていますし、選択的夫婦別姓についても議論に上がってきました。

そこで、2025男女共同参画セミナーでは、性的マイノリティの方の家族の何が変わろうとしているのか、進む多様性について考えます。

<第1部 講演>

テーマ:「セクシュアル・マイノリティの選択～家族の現状」



河川 和也さん

広島修道大学人文学部教授 専門分野は、ゲイ研究／クィア研究／社会学 同性愛／ジェンダー／セクシュアリティなどをキーワードに研究。著作『クィア・スタディーズ』（岩波書店）『同性愛と異性愛』（風間孝氏との共著、岩波書店）など

<第2部 対談>

同性のカップルを迎え、お二人の家族の選択について、うかがいます。

トークゲスト:三谷日菜子(みたにひなこ)さん(20代)、
イチさん(30代)のカップル

日時:2025年2月22日(土)13:30~16:00

会場:JMSアステールプラザ4F大会議室A・B

参加費:無料 どなたでも参加できます。

主催:広島市女性団体連絡会議(ひろしまWENET)
広島市

問合せ:広島市市民局人権啓発部男女共同参画課
TEL 082-504-2108 FAX 082-504-2609
E-mail danjo@city.hiroshima.lg.jp

